

教育委員会では、町内の学齢期の子どもの実態を明らかにし、家庭・学校・地域がそれぞれの立場から、子どもの健全育成のために何をすべきかを考えるために、平成17年5月、町内の小学校3～6年生の児童459人、中学校1～3年生の生徒349人を対象に「学習環境実態調査」を行いました。子どもの学習環境の姿を知っていただき、子どもの健やかな成長についてみんなで考え、みんなで育てる校区コミュニケーションづくりに役立てていただくことを心より期待いたしております。

## 子どもの学習環境の現実の姿をご存知ですか？

### 5回シリーズ 第2回

#### 「Q」のシリーズの読み方

実態調査は、子どもたちに質問内容を示した後、「自分の思っていること」に一番近いものをア、イ、ウ・・・の中から選んでください。などの形式で実施しました。このシリーズでは、学年ごとに集計した結果をグラフで紹介し、学年または小、中学校ごとの子どもの実態（特徴や傾向、問題点など）についてコメントしながら、町民のみなさんに「これからのよ

り良い子どもの育て方」を考えていただくための質問「Q」も設定してみました。

お子さんがおられる家庭では、親子一緒に話し合われてはいかがでしょうか。

また、隣近所のお母さん、お父さんで「地域の子どものは地域で育てる」方法について立ち話してでもしていただければと願っております。

中心で、読書などの活字文化からは大人も子どもも遠ざかっている実態があります。過度な映像情報の受容は、かえっ

て心身への悪影響さえ懸念されます。幼少年期の読書は想像力や感性を豊かにします。「一週一冊読書」の習慣をつけてはいかがでしょうか。

## 子どもの手よぎの手

## みんなで考え みんなで育てよう

### 子どもの現実「学習環境実態調査」から

- 質問 あなたは、学校から帰ってどんな遊びをしますか？
- ア テレビを見る
  - イ 本を読む
  - ウ 友達と家で遊ぶ
  - エ 友達と外で遊ぶ
  - オ 地域でスポーツをする
  - カ テレビゲームをする
  - キ パソコンをする
  - ク 家でごろ寝をする
  - ケ その他

コメント  
小学生は、「友達と外で遊ぶ」が四年生の57%を最高に、全児童の4割

に達します。次いで「友達と家で遊ぶ」が13%、21%で、「テレビを見る」は7%、15%と意外に少ないようです。  
中学生は、「テレビを見る」が二年生の58%、三年生の39%の間で最も多く、全体の半数を占めています。次いで、「友達と遊ぶ」6%、11%と続き、「家でごろ寝をする」が一年生11%、二年生3%、三年生16%と意外に多いようです。  
原因は、部活動や勉強の疲れからの脱却を体が要求しているからでしょうか。  
近年は、テレビなどの映像文化が

Q 親子で遊んだり、何かを作ったりする機会が、一月にどれくらいありますか？

- 質問 あなたは、宿題を含め家でどれくらい勉強しますか？
- ア ほとんどしない
  - イ 30分
  - ウ 1時間
  - エ 1時間30分
  - オ 2時間
  - カ 2時間30分
  - キ 3時間
  - ク 3時間30分
  - ケ 4時間
  - コ 4時間30分以上

#### コメント

小学生は、三、四、五年生の約8割が「ほとんどしない」、「1時間」で、6年生は「1時間30分以上」が4割を占め、「3時間以上」が5%になります。

中学生は、「ほとんどしない」が一年生4%、二年生7%、三年生18%と、進路選択とその実現が近まるにつれて増加し、逆に「2時間以上」が一年生23%から三年生の18%と減少するなど、三年生が一年生より勉強時間が少ないのには驚かされます。

（質問が「家で」と書いてあるので、子どもたちは学習塾などの勉強を計算していないのでしょうか？）

小・中学校間では、中学生が小学生よりわずかながら、家庭学習をしている時間が長いようです。理想としては、小学生は少なくとも毎日1時間、中学生は教科の内容などから毎日二時間以上の家庭学習を習慣化させる必要があると思つのですが・・・

Q「自ら進んで学習する自学自習の習慣をつけることが大切だから、宿題は最小限度でよい」と言う意見もあります。宿題はどの程度あったらよいでしょうか。

#### 質問

あなたは、学習塾やピアノ教室などの「ならいこ」に行っていますか？

- ア 行っている
- Q だれが決めましたか
- A 自分
- B 家の人
- C その他
- Q 月謝はいくらですか
- イ 行っていない
- ウ 行きたいと思う

